



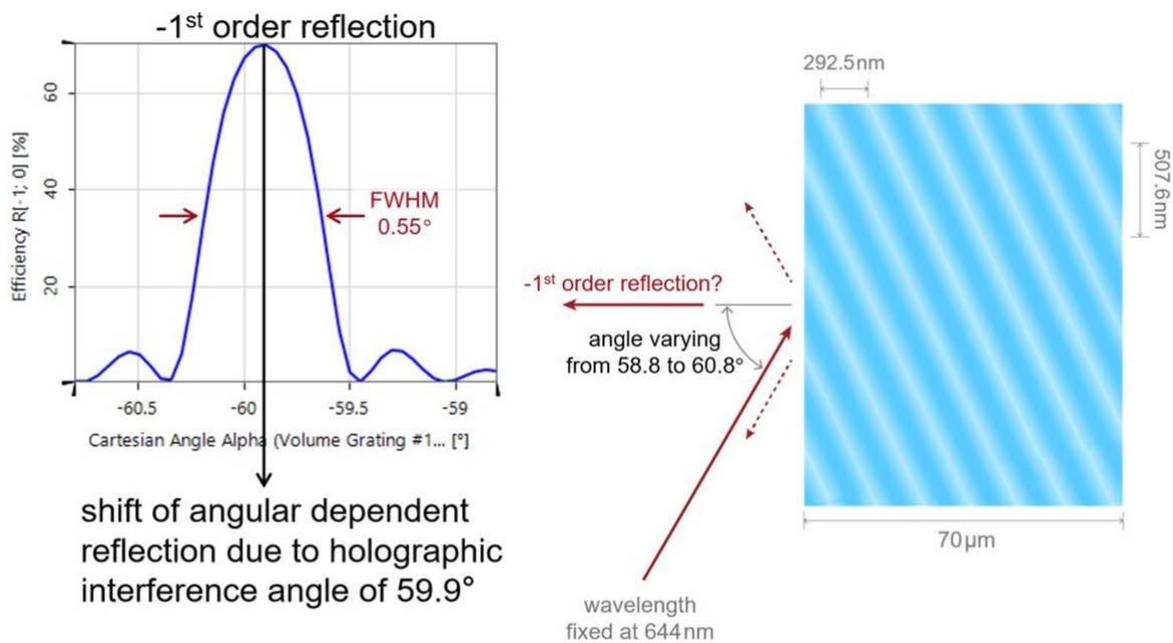
Holographic Volume Gratings の設定と解析

Holographic Volume Gratings は通常高い波長と角度選択性を示すため、分光学、ファイバー光通信、光データ記憶などに広く使用されています。VirtualLab のスタックコンセプトでは、二光束干渉露光プロセスの後で Holographic Volume Gratings を設定することができます。フーリエモーダル法 (FMM) では、Holographic Volume Gratings の特性を厳密に解析することができます。

Holographic Volume Gratings の厳密解析

Holographic Volume Gratings をフーリエモーダル法 (FMM) により厳密に解析します。波長特性と角度特性の両方が提示されます。

[詳しくはこちら](#)

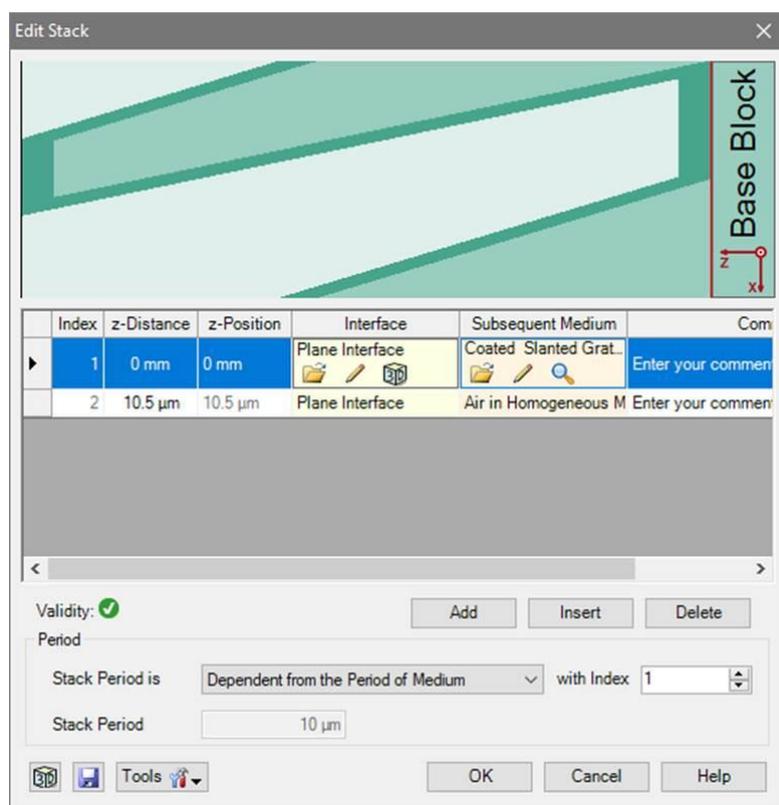


Holographic Volume Gratings の厳密解析

特別な媒質による回折格子構造の設定

VirtualLab の Grating Software Package で回折格子はスタックを用いて設定されます。こちらの use case で媒質に基づく回折格子の設定を説明しています。

[詳しくはこちら](#)



特別な媒質による回折格子構造の設定

☆無償トライアル版、トレーニングのお問い合わせは下記までお知らせください

株式会社プロリンクス

営業部 VirtualLab 担当

〒101-0035

東京都千代田区神田紺屋町 17 番地 SIA 神田スクエア 3 階

Tel: 03-5256-2053 / Fax: 03-5256-2272

Email: virtuallab@prolinx.co.jp

URL: <https://www.prolinx.co.jp/virtuallab/>

